

高円宮賜杯 第45回全日本学童軟式野球大会

マクドナルド・トーナメント佐賀県大会

実施要項

趣 旨 本大会は昭和56年に改正された「児童・生徒の運動競技基準」に添い、軟式野球を行うことによって、アマチュアスポーツとしての正しい普及と少年野球のレベルアップを図り、社会体育の一環として少年がスポーツに親しみ、健全な心身を育むことを目的に開催する。

主 催 佐賀県軟式野球連盟・佐賀新聞社

後 援 佐賀県教育委員会・(公財)佐賀県スポーツ協会

協 賛 日本マクドナルド株式会社

期 間 令和7年5月中旬から6月29日(日)まで

会 場 さがみどりの森球場ほか県内13支部会場

申し込み 佐賀新聞社のホームページ (<https://www.saga-s.co.jp/feature/gakudo/baseball>)より申請書をダウンロードして作成し、各支部に4月1日(火)までに参加料を添えて申込む。新聞社掲載用として同じ申請書を佐賀新聞社のメールアドレス (syonenyakyu@saga-s.co.jp) に送信する。選手の変更届は、4月21日(月)まで。(県連・佐賀新聞社とも4月4日(金)までに必着のこと。)**【県連→鶴副会長】**

参加資格 ① 佐賀県内に居住する児童で構成し、佐賀県軟式野球連盟に登録されたチームであること。

② 監督、コーチ、選手は、全員スポーツ傷害保険に加入していること。

編 成 ① チームの編成は、以下のとおりとする。

(1) 監督・・・1名 (2) コーチ・・・2名以内 (3) 責任者・・・1名

(4) マネージャー・・・1名 (5) スコアラー・・・1名 (6) 選手・・・25名以内

合 計・・・31名以内 ※監督、コーチ、責任者は、20歳以上の者とする。

② 二重登録(2チーム以上からの出場)は絶対認めないものとし、発覚した場合は、当該選手が所属するチーム全てを失格とする。

大会規定 2025年公認野球規則並びに全日本軟式野球連盟競技者必携の連盟特別規則によって行う。

① ゲームは6回戦とするが、暗黒、降雨などで6回完了まで進まなくとも、5回を終了すればゲームは成立する。

② 健康維持を考慮し、5回終了前であっても試合開始後1時間30分経過した場合は、新しいイニングに入らない。均等回完了をもって試合を決する。

③ ゲームは上記①・②どちらも試合成立となる。

なお、イニング終了時点で同点の場合は、タイブレーク方式(無死1・2塁継続打者)を行い、2イニングを完了しても決着がつかない場合は抽選で決する。

④ 得点差によるコールドゲームは5回以降7点差が生じた場合適用する。

⑤ 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮し、1人の投手は、1日70球以内を投球できる。試合中に70球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。

⑥ 佐賀県では、投手の交代は1人3回まで認める。ただし、特別の事情が発生した場合は、別途協議する。

⑦ 捕手は、全日本軟式野球連盟公認マスク・捕手用ヘルメット・レガース・プロテクター・ファウルカップを着用すること。また、打者・次打者・走者・ベースコーチは両側にイヤラップの付いたヘルメットを着用すること。

- ⑧ 出場チームの監督、コーチ、選手は、左袖に県名の入った統一されたユニフォーム、背番号は、監督30番、コーチ29番・28番、主将10番をつけること。
- ⑨ 指名打者制を採用できる。
- ⑩ ベンチは抽選番号が若い方が1塁側とする。
- ⑪ ベンチには、「編成」に記載の区分に応じ、31名までが入れるものとする。ただし、責任者、マネージャー、スコアラーがいる場合は、選手と統一の帽子を着用すること。
- ⑫ 第一試合のチームは試合開始予定時刻の1時間前までに、第二試合以降のチームは直前の試合開始時刻までに会場に到着し、すぐに本部から打順表を受け取ること。
- ⑬ 打順表は、登録された選手の氏名（フルネーム）を楷書で読み仮名までハッキリと記載し、第一試合は、試合開始予定時刻30分前までに、第二試合以降は、直前の試合の3回完了時に本部に提出すること。
- ⑭ 打順表提出の際、攻守の決定及び試合の注意事項を説明するので、監督と主将の計2名で本部席に来ること。
- ⑮ 試合前の練習では、ユニフォームを着用した監督・コーチ・選手のみが、グラウンド内に入れる。また、練習はキャッチボール、トスバッティング、ノックまでとし、フリーバッティング等を行わないこと。
- ⑯ 攻守交替時における予備の捕手及びベースコーチは、登録された選手であること。
- ⑰ その他、試合のスムーズな進行、スピーディ化について、両チームが協力すること。
- ⑱ 監督は、「公認学童コーチ」として登録された者とする。なお、監督が不在の場合は、「公認学童コーチ」として登録された者が代理できる。

試 合 球 全日本軟式野球連盟公認球 KENKO マルエス ナイガイのJ号ボールを使用する。

表 彰 優勝チームに優勝旗、優勝杯、賞状、メダル

準優勝・第3位のチームには、盾、賞状、メダルを贈る。

- 備 考
- ① 本大会の優勝チームは、8月11日から新潟県で行われる全国大会に出場する。
 - ② 準優勝のチームは、8月2日から沖縄県で行われる九州大会へ出場する。
 - ③ 第3位の2チームの内、1チームは8月2日から沖縄県で行われる九州大会へ出場する。(代表決定戦で決する。)
 - ④ 雨天順延等の態度決定は午前7時に行う。
 - ⑤ 鳴り物を使つての応援については、事務局に確認をしてください。

※ 球場への電話等は対応ができませんので、ご遠慮ください。

開会式及び組合せ抽選会

日 時	令和7年4月29日(火・祝) 午後2時半(予定)
会 場	さがみどりの森球場
参加料	参加料15,000円(その他、チーム登録料1,500円、個人登録料:監督・コーチ・選手数×50円、競技者必携1,000円、開会式経費2,000円が必要です。)
備 考	・監督、選手はユニフォーム着用のこと。 ・駐車場が混雑しますので相乗りで、指定駐車場(河川敷)に駐車をお願いします。

※ 佐賀県軟式野球連盟 副会長 鶴 登 〒849-0926 佐賀市若宮3-5-9
電話・FAX 0952-77-0002

※ 佐賀新聞プランニング事業・編集部 〒840-0815 佐賀市天神3-2-23
電話 0952-28-2151・FAX 0952-29-4709

第45回全日本学童軟式野球大会佐賀県予選会

注 意 事 項

1. 各会場の責任者は別添のとおりです。不明な点がありましたら早めにお問い合わせください。
なお、大会当日に雨天等による態度決定は午前7時に行いますので、その時刻以前の問い合わせには応じることは出来ません。問い合わせをする場合は午前7時以降各チームの代表者の方で行ってください。(各会場担当者へ)
2. 第一試合のチームは試合開始予定時刻の1時間前までに、第二試合以降のチームは直前の試合開始時刻までに会場に到着し、本部より5部打順表を受け取り、第一試合は30分前に、第二試合以降は前試合3回終了後提出してください。両チームの主将は、審判員及び本部事務局担当者立会いのもと、トスによって攻守を決めます。
3. 両チームのベンチは、チーム番号が若い方が1塁側です。ベンチに入れる人は選手25名のほか、監督(30番)、コーチ(29番・28番)、チーム責任者、マネージャー、スコアラーです。
なお、当日都合で代理監督となる場合は、打順表に必ず代理の方の届出を記入すること。また、口頭で申し出てください。
4. 監督は、試合中グラウンドに出て指示ができます。試合開始前の練習では、グラウンドに入れるのは監督とコーチのみです。
タバコの喫煙は、保護者も含めて必ず所定の場所だけです。
5. 試合中は、お互いを励ましあいましょう！ヤジは断じて慎みましょう！
特に保護者、応援者のヤジは厳禁です。
鳴り物を使っての応援については、事務局に確認をしたうえで、応援のマナーを守ってください。
6. 試合終了後は、両チームで速やかにグラウンド整地をお願いします。
ベンチ内の清掃は、保護者の方でお願いします。
7. 弁当殻、タバコの吸殻、空き缶、ペットボトルなどごみは持ち帰ってください。
8. お帰りの際は、忘れ物がないか今一度点検をして下さい。
9. 競技関係者は、大会本部が実施する新型コロナウイルス感染予防対策に協力し、各チーム内でも感染予防対策を行うこと。